

希望の市民大学 第9回 最終講義

9回目の3.11を迎える心構え －隠れたトラウマとストレスとのつきあい方－

講師

橋本和典

PAS心理教育研究所 福島トラウマ心理療法センター所長
立教大学特任准教授



東日本大震災PTSDの予防とトリートメントのための心理療法を提供するために本センターの前身、福島復興心理・教育臨床センターを2013年9月に立ち上げる。須賀川市出身。心理療法家（臨床心理士・全米公認集団精神療法師）、博士（教育学）。

講演概要

平成31年3月11日。東日本大震災から9回目の記念日を迎えます。みなさんには、どのような反応が起きているでしょうか。今回は、本センターの活動のエッセンスである「隠れたトラウマやストレス」の観点から、3.11にどのように向き合い備えるか、さらには、3.11を心を強くするチャンスとするための心構えについてレクチャーします。平成最後、そして、PAS心理教育研究所の福島支所の最後の講義となります。ぜひ、みなさまの積極的なご参加をお待ちしております。

日時

2019年（平成31年）3月10日（日）13時～16時

PAS心理教育研究所 福島トラウマ心理療法センター

※13時～14時15分：講演会

14時30分～16時：閉所パーティー「福島の明日」（※持ち寄り歓迎です）

「希望の市民大学」とは

本センターでは、2017年9月から、ストレス・トラウマに強い個とコミュニティカのアップを目指して、小さな市民大学を開校しました。名付けて、「希望の市民大学」です。毎回、あらゆる領域で第一線で活躍する専門家や、新進の専門家による講演・ワークショップ、講師を囲んでのフリーグループを行います。集う人々のお互いから学び合い、元気と確かな希望をつかむための市民大学です。ぜひ、お気軽にご参加ください。

対象

心の問題、PTSD、うつ、心理療法に関心のある方は、どなたでもご参加いただけます。

申し込み

申込不要。定員25名

参加費

1000円 ※20歳未満 500円

問い合わせ

PAS（パス）心理教育研究所
〒153-0041

東京都目黒区駒場2-8-9

03-6407-8201

www.pas-ins.com

担当：中村有希・吉田愛

携帯（開所日のみ）

080-3606-0640

後援／協賛

(株)日向

(公財)メンタルヘルス岡本記念財団

国際力動的心理療法学会

LC国際協会332-D地区第3R・第1Z

郡山東ライオンズクラブ

